

平成 28 年度

前期日程

小論文 (40分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に志望コース名及び受験番号を記入しなさい。
- 3 解答用紙の※を付した欄には、何も記入してはいけません。
- 4 解答は、小論文解答用紙を用い、400 ～ 500 字以内にまとめなさい。
- 5 選択解答する課題の番号を解答用紙の選択課題番号欄に必ず記入すること。

(例)

|        |
|--------|
| 選択課題番号 |
| 1      |

- 6 解答は、解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
  - 1) 解答は横書きで、文字はていねいに、はっきり書くこと。
  - 2) 句読点は、1字として1マスに入れること。
  - 3) ローマ字、数字を使用するときは、マス目にとらわれなくてよい。
  - 4) 改行はしないこと。
- 7 下書き用紙は回収しますが、採点は解答用紙のみで行う。
- 8 試験終了後、この問題冊子は持ち帰りなさい。

# 小論文課題

次の3つの課題から1つを選択して解答すること。

- (1) 水素をエネルギー源として利用する燃料電池自動車の普及には、解決すべき課題が多く残されている。その例を挙げ、それに対する解決策を考えて記しなさい。
- (2) 高齢者のための介護ロボットと、災害時のための救助ロボットのどちらを優先して、どのような開発を推進すべきだとあなたは考えるか、優先する理由を含めて論述しなさい。
- (3) バーチャルリアリティの活用が考えられる分野を1つ挙げ、その利点と課題についてあなたの考えを述べなさい。